

2019年度 決算公告

東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号
東急少額短期保険株式会社
代表取締役社長 片岡 純一

2019年度（2020年3月31日現在）貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	349,791	保険契約準備金	948
預貯金	349,791	支払備金	460
無形固定資産	7,170	責任準備金	488
ソフトウェア	7,170	その他負債	7,924
その他資産	3,472	未払法人税等	310
未収保険料	320	未払金	338
前払費用	927	未払費用	7,116
その他の資産	2,225	預り金	159
供託金	10,000	賞与引当金	466
		負債の部 合計	9,339
		(純資産の部)	
		資本金	299,500
		資本剰余金	199,500
		資本準備金	199,500
		利益剰余金	△137,905
		その他利益剰余金	△137,905
		繰越利益剰余金	△137,905
		株主資本合計	361,094
		純資産の部 合計	361,094
資産の部合計	370,434	負債及び純資産の部合計	370,434

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。
2. 賞与引当金は従業員賞与に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を基準に計上しております。

3. 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
4. 責任準備金の金額は保険業法施行規則第 211 条の 46 の規定に基づく準備金であり、同第 1 項第 1 号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しております。

5. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されているうえ、当社では安全性・流動性の確保のため預貯金による運用を基本方針としております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
① 預貯金	349,791	349,791	—

(注) 金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりですが、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから当該帳簿価格によっております。

6. 当事業年度末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりであります。

(支払備金)

支払備金 460 千円

(責任準備金)

普通責任準備金 422 千円

異常危険準備金 65 千円

計 488 千円

7. 1 株当たりの純資産額は 36,181 円 84 銭であります。算定上の基礎である純資産額は 361,094 千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の当期末発行済株式数は 9,980 株であります。

2019年度 { 2019年4月1日から } 損益計算書
2020年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	2,469
保険料等収入	2,465
保険料	2,465
資産運用収益	4
利息及び配当金等収入	4
その他経常利益	0
経常費用	78,074
保険金等支払金	110
保険金等	110
責任準備金等繰入額	947
支払備金繰入額	460
責任準備金繰入額	487
事業費	77,016
営業費及び一般管理費	71,405
税金	4,509
減価償却費	1,101
経常損失	75,604
特別利益	—
特別損失	—
税引前当期純損失	75,604
法人税及び住民税	290
法人税等調整額	—
法人税等合計	290
当期純損失	75,894

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。
 2. 正味収入保険料は2,465千円であります。
 3. 正味支払保険金は110千円であります。

4. 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額	460 千円
---------	--------

5. 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額	421 千円
------------	--------

異常危険準備金繰入額	65 千円
------------	-------

計	487 千円
---	--------

6. 利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息 4 千円であります。

7. 1 株当たりの当期純損失は 7,604 円 70 銭であります。算定上の基礎である当期純損失は 75,894 千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の期中平均株式数は 9,980 株であります。なお、潜在株式調整後 1 株あたり当期純利益金額については潜在株式がなく 1 株あたり当期純損失であるため記載しておりません。